


政務調査研究視察 報告書

平成 22 年 6 月 14 日提出

視 察 日	平成 22 年 5 月 19 日(水)・20 日 (木)
視 察 先	東京都調布市・東京都杉並区
視 察 内 容	調布市文化会館「たづくり」について・減税自治体構想について
視 察 者	近藤隆志・小野政明

調 布 市	<p>〔調布市文化会館「たづくり」について〕</p> <p>1 概要 ホール⇒くすのきホール(506 人)むらさきホール(270 人) リハーサル室(120 人)大会議室(220 人) 映像シアター(104 人)グリーンホール(1307 人) 駐車場 147 台(地下) 市立中央図書館 その他⇒保育室 研修室 茶室 調理実習室 創作室 音楽練習室 ギャラリー 暗室など</p>  <p>2 利用状況 それぞれ、ほぼ満室の状況</p> <p>3 建設の経緯 市民の多様化、高度化する文化活動の要望を満たすため、ニーズに合った施設を建設した。</p> <p>4 費用 用地費 61 億円を含め 31,742,000 千円</p>
杉 並 区	<p>〔減税自治体構想について〕</p> <p>1 概要 毎年予算の一定割合を積み、税収の増減に左右されない強固な基盤を確立し、将来はその利息の活用により住民税の減税をめざす。</p> <p>2 仕組みと検討 ①職員を 1015 人削減することにより、減税補てん債を 0 円にした。 ②仕事の民間化を 57.7%にし、基金を 19 億円→208 億円にした。</p> <p>3 区民への周知 ①パンフレット ②ホームページ ③広報 ④フォーラム ⑤PR ビデオ</p>

	<p>〔感想・岡崎市への反映〕</p> <p><調布市> バブルの時期で高額な費用がかかっており、管理費は 6 億円と高額であるが、市民としては満足しているようである。</p> <p><杉並区> 人口減少時代に市債を減らすことが必要で、それにより市の活性化に結びつくものと思われる。</p>
--	--